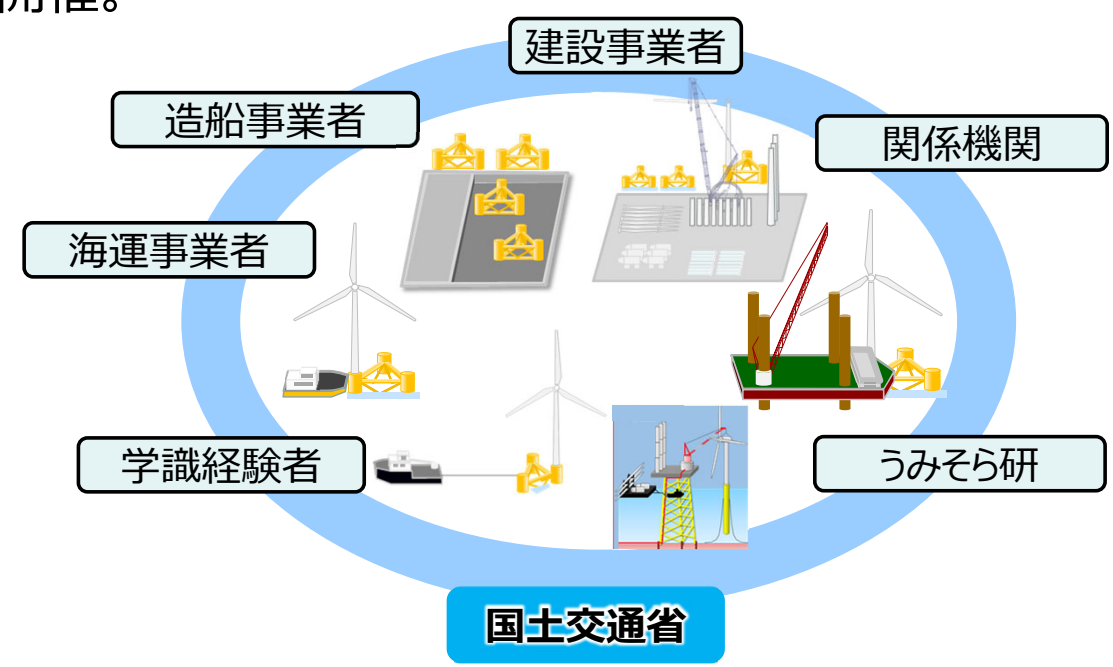


背景・必要性

浮体式洋上風力発電設備の大量導入を進めるためには、浮体の組立・設置など多岐にわたる海上施工や関連船舶に関する諸課題について、様々な主体が連携の上、制度設計や技術検討を計画的に進めることが必要。

検討体制・進め方

浮体式洋上風力発電の大量導入に向けた海上施工や関連船舶に関する諸課題について、官民が連携し、横断的な議論を促進するため、「浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム」を設置・開催。



浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム

【構成員】
国土交通省（総政局、海事局、港湾局、国総研）
うみそら研、関係機関（海事、港湾）
建設事業者、造船事業者、海運事業者、
学識経験者等

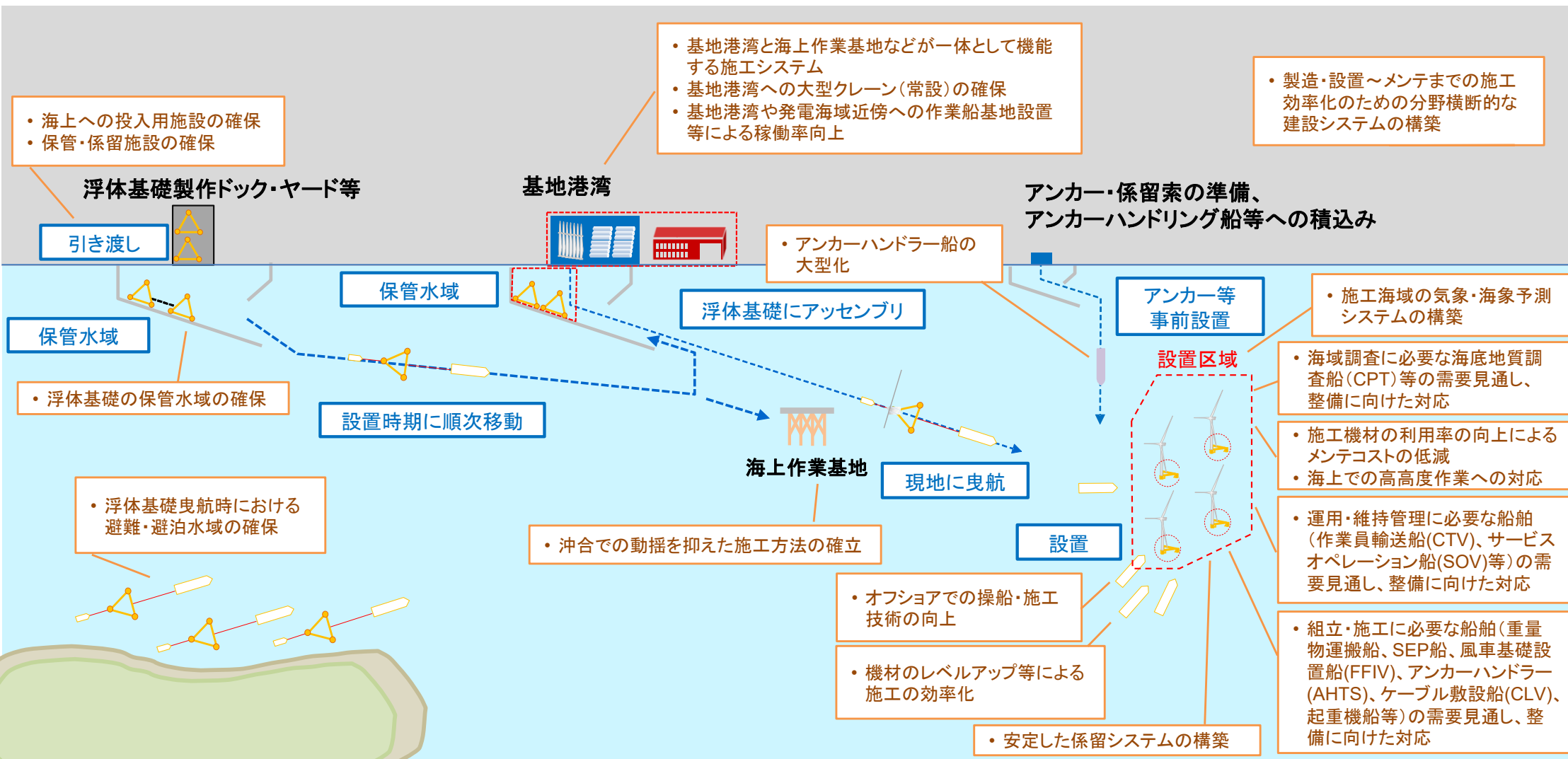
【検討内容】（イメージ）
○浮体の製造～設置、メンテナンスと基地港湾を含めた海上施工全体の最適化の方法
○オフショアにおける設備稼働率の向上による導入コストの低減方法
○運搬、施工、メンテナンス等に必要な船舶の需要 等

浮体式洋上風力発電設備の海上施工等における課題

令和6年5月21日
第1回浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム資料より抜粋

- 浮体式洋上風力設備の設置等に向けて、施工用機材や海上施工時において必要な船舶等の能力向上、施工・メンテナンスの効率化が課題として挙げられる。
- 様々な主体が連携し分野横断的に課題解決に向けて取り組む必要がある。

浮体式洋上風力発電所の海上施工手順(想定)と技術的課題



令和6年5月21日

第1回浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム資料より作成

5月21日 第1回フォーラム開催

- ・浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラムの設置について
- ・浮体式洋上風力発電の海上施工等を取りまく状況について
- ・浮体式洋上風力発電の海上施工等における技術的な課題について

6月5日～ 会員募集・意見募集（意見募集は6月17日まで）
※必要に応じてヒアリングを実施

6月下旬 第2回フォーラム開催

7月頃 第3回フォーラム開催
浮体式の海上施工に向けた取組方針（仮称）【案】

以後、個別テーマの具体的な対応策を検討予定